

一般質問通告書

令和6年第2回議会定例会（令和6年6月）

質問者（8名）

- ① 城村 誠
- ② 今井吉男
- ③ 西 文男
- ④ 窪田 仁
- ⑤ 外山利章
- ⑥ 根釜昭一郎
- ⑦ 宗村 勝
- ⑧ 福川勝久



知名町議会

通告順	議席3番	城村 誠	令和6年6月 日
1			時分 ~ 時分
1. 役場職員の不祥事について			
<p>役場職員の公金横領事件が発生し、町民の信頼を失墜させ多大な迷惑と心配をお掛けした。説明責任を果たし再発防止にどう取り組むのか。</p> <p>① 5年5カ月の間301回にわたり3,786万円あまりの着服を見抜けなかった原因はなにか。</p> <p>② 会計処理の運用における重要な不備があったか。</p> <p>③ 着服金の弁済、回収は可能か。</p> <p>④ 国県への返還額はいくらになる見込みか。</p> <p>⑤ 再発防止策、監査のあり方の徹底、職員教育をどうするのか。</p> <p>⑥ 管理監督者責任はどう取るのか。</p>			

通告順	議席 1 1 番	今井 吉男	令和6年6月 日
2			時 分 ~ 時 分
1. 農業振興について			
<p>① 今井町長は、令和6年度施政方針で農業関連については、3番目の取り扱いでした。本町の農業を取り巻く情勢は、農業従事者の減少や肥料・飼料等の上昇で経営が厳しい状況にある。国や県の補助金だけでなく、町単独補助金を導入して、所得向上を図るべきでは。「農業振興なくして、知名町の発展なし！」</p> <p>② 肥料高騰及び環境汚染防止対策の一環として、ゴミ（有機性廃棄物）を処理し、堆肥化する「亜臨界処理装置」の事業導入はできないか。</p>			
2. 沖永良部バス利用について			
<p>令和6年度当初予算でおきえらぶバス企業団負担金として、4,337万円を計上。町内の二酸化炭素排出量の約30%は車両関係である。本町の「ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ」に向けた取組の一環として、職員は月1回バス通勤の「ノーマイカーデー」の設定はできないか。（新庁舎横にバス停が設置された）</p>			
3. 水難事故防止について			
<p>海水浴シーズン到来、遊泳中の事故防止対策を。沖泊海岸の事故が多く、「離岸流に注意！」の看板が破損した状態の中、5月3日に離岸流による事故が発生した。看板を修繕し、ブイを設置する等の事故防止策を図れないか。</p>			
4. 教育行政について			
<p>① 現存の知名町誌は、昭和57年3月25日で町の記録が止まっている。空白の42年間の記録を後世に残すためにも知名町誌の刊行年度を決定すべきでは。</p> <p>② 弓削政己氏寄贈の文献・資料（約1万点）は、約10年間も倉庫に放置状態である。早急に整理して、一般公開の開始年度を示せないか。</p>			

通告順	議席 9 番	西 文男	令和6年6月 日
3			時 分 ~ 時 分
1. 農業政策について			
<p>① 本町の基幹作物であるさとうきびに黒穂病が沖永良部島内圃場で確認され、担当部署の農林課を含む関係機関で町内の圃場確認をしていましたが、確認後どのように対処したか伺う。</p> <p>② さとうきび黒穂病の発生はどのような原因で発生したと考えられるか伺う。</p> <p>③ 今後の飛散防止の具体的な対策はどうなっているのか伺う。</p> <p>④ 知名町農業生産振興計画書によりますと、令和4年度農畜産物生産目標額は農家戸数731戸で約47.9億円、実績は農家戸数727戸で約39.5億円である。目標金額を達成できなかった原因はなにか伺う。</p> <p>⑤ 各作物別等での生産額、目標達成状況の分析を行っていると思うが、具体的にどのような対策を講じているか。</p>			
2. 教育行政について			
<p>本町のスポーツ少年団は教育文化の町宣言のスローガンのもと、文武両立で頑張っている児童生徒が多く見受けられます。次世代を担う子供達のために、大会参加の補助または助成金のさらなる拡充はできないか伺う。</p>			
3. 防災計画の充実について			
<p>台風常襲地帯の沖永良部地区において、町の防災計画に準じて避難指示等町民に防災無線等で連絡をしていると思うが、自宅や避難所等で携帯ラジオも災害時の情報網の一つだと思います。しかし夕方以降に電波が入りにくい時間帯があります。大山にNHK電波塔設置の要望はできないか伺う。</p>			

通告順	議席5番	窪田 仁	令和6年6月 日
4			時 分 ~ 時 分
1. 農業振興について			
<p>沖永良部の農業は、さとうきびを基幹作物に輸送野菜、花き、果樹、葉たばこ、肉用牛など幅広い品目が生産されている。複合経営と冬春期の温暖な気象条件を活かした各作物の生産安定は、農業経営に大きく影響しています。</p>			
<p>① さとうきびの黒穂病対策について伺う。</p> <p>② ばれいしょの軟腐病が多発しています。対策について伺う。</p> <p>③ 新規就農者は、国の支援事業後に安定した営農が行われているのか状況について伺う。</p>			
2. 経済振興について			
<p>職員の不祥事により、役場関係者が飲食を自粛されている様ですが、飲食店の来客が、極端に減り経営が逼迫しています。役場の自粛で低迷した飲食店の活気を取り戻す施策について伺います。</p>			
3. 離島防衛について			
<p>① 台湾有事について、12万人を鹿児島県本土や山口県に避難させるとありましたが、対策について伺います。</p> <p>② 本町は、基地周辺整備事業の導入率が低い。補助率が低く、申請書類が多いため、導入が厳しい状況と聞いています。基地負担が、住民の福祉向上に対応できていないと思われる。課題解決に向けた取り組みはできないか伺います。</p>			
4. 脱炭素事業について			
<p>① 漁協に製氷機の要望がでていますが、電源に太陽光発電の導入計画はないか。</p> <p>② 高齢者が運転免許証を自主返納しても自立した生活を営むことができるような環境づくりに、シニアカーの購入補助はできないか伺う。</p>			

5. 道路整備について

- ① 知名東循環線(はちまき線)の進捗状況について伺う。
- ② 新城の町道新城阿場線の進捗状況について伺う。
- ③ 余多(沖永良部高等学校ごみ捨て裏)のガードレールが傾いているが、補修について伺う。

通告順	議席 12番	外山 利章	令和6年6月 日
5			時 分 ~ 時 分
1. 職員の不祥事について			
<p>① 今回の不祥事の経緯と原因の究明はどのように行われたのか。また発覚後の行政としての対応は適切であったと考えるか。</p> <p>② 今回の事案における町民もしくは町への被害はどのようなものが想定されているか。またその対応はどのように行うのか。</p> <p>③ このような事案を起こさないためにも職員の綱紀粛正および服務規律の徹底が求められる。再発防止に向けた抜本的な取り組みとその体制を今後どのように構築するのか。</p>			
2. 農業振興について			
<p>① ゼロカーボンアイランドの実現にむけ、環境に配慮し持続可能な循環型農業の推進が求められている。本町におけるこれまでの成果と将来ビジョンおよび今後どのような施策が検討されているか。</p> <p>② 労働力不足や高齢化、技術の継承といった現代農業が抱える課題を克服する手段としてスマート農業の活用が求められている。その積極的な活用に向けた導入支援や条件整備を進めるべきと考えるが、今後どの様に進めていくのか。</p> <p>③ 農業における人材の確保は重要な課題であり、特に機械化が難しい品目において顕著となっている。行政として人材確保に向けた取り組みに取り組むべきと考えるが、どの様な施策を展開していくのか。</p> <p>④ 本町においてサトウキビの重要病害である黒穂病が発生し、被害拡大が懸念されている。その防除策と拡大防止に向けた対策はとられているか。また生産者、関係機関一体となった取り組みが必要だと考えるが、どのような対策を進めていくのか。</p>			

通告順	議席 8 番	根釜 昭一郎	令和6年6月 日
6			時 分 ~ 時 分
1. 高齢化対策について			
<p>本町の課題を考えていく上で、様々な分野に影響を及ぼしているのは、人口減少と少子高齢化問題であろうと考える。これまでも、角度を変えて議論を交わしてきたが、解決・改善の道筋はなかなか見いだせていない。今回は、高齢化率の上昇によって起こりうる問題について、いくつか質問します。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ① 本町の高齢化率は、現在どのような状況にあるのか。 ② 町内には高齢者をサポートする事業所等がいくつかあるが、サポート体制は充分維持できているのか。 ③ 家族のサポートが必須であるが、サポート方法を行政が率先して町民に周知・指導していく必要がある。計画はどのようになっているか。 			
2. 将来ビジョンについて			
<p>町長は「第6次知名町総合振興計画」において、21 集落の未来を謳っている。そして集落の活性化に対し、毎年各種の助成金を捻出している。しかしながら、町全体を考えた町づくりを町民と語る中では、まだまだいろいろな町民の声を耳にします。その中のいくつかの課題について質問します。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ① 今年の施政方針演説にて国土交通省の先導的官民連携推進事業について触れていましたが、具体的な事業内容の説明を求めます。 ② 事業の都市計画地域への偏重により、集落運営に支障が出てきている集落が散見してきていると感じるが打開策は考えているのか。 ③ 都市計画区域外の地域における町づくり及び集落維持につながる事業計画はどうなっているか。 ④ 地域の独自性を活かした、独創的な発想の町づくり計画に取り組むべきではないか。 			

通告順	議席 10番	宗村 勝	令和6年6月 日
7			時 分 ~ 時 分
1. 役場新庁舎周辺の道路整備について			
<p>役場新庁舎開庁後市民はあらゆるルートで役場を訪れております。道路の幅員の狭さや蛇行が多い箇所があります。利用者の安全な通行に道路整備が必要だと想いますが今後の道路整備の計画について伺います</p> <p>① 黒貴～大堂線の整備について</p> <p>② 上城方面からの瀬利覚モーキ線について</p>			
2. 役場新庁舎のエアコン室外機の長寿命化について			
<p>役場新庁舎のエアコン室外機の設置は海からの潮風防止に三方壁で仕切られています。雨を防ぐ工夫がされていません。エアコンを長期にわたり使用するためには室外機の防錆対策を強固にすべきではないか。</p>			
3. 小・中学校の統廃合について			
<p>児童・生徒数が著しく減少しており、将来的にも減少が見込まれています。統廃合を視野にいれた計画が必要ではないか。</p>			
4. 町の未利用資産の処分について			
<p>役場旧庁舎をはじめ町保有の未利用資産が膨れ上がっております。処分案を考えスリム化を図るべきではないか。</p>			
5. 二地域居住の推進について			
<p>大都市への一極集中の是正を図るために国がコロナ禍後二地域居住の推進をしております。現代社会はテレワーク等の手段が普及しており地方にいても仕事をしている皆さんが増えています。本町も出身者をはじめ幅広い皆さんに PR をして交流人口等の増を図るべきではないか。</p>			

通告順	議席 1 番	福川 勝久	令和6年6月 日
8			時 分 ~ 時 分
1. 小・中学生のスポーツ活動における遠征費について			
<p>離島に住む子供たちがスポーツ活動に参加する際、物価上昇もあり遠征費等が高額で、保護者の経済的負担が大きな問題となっています。スポーツは子供たちの健全な成長や地域社会の活性化にとって非常に重要な活動であり、その参加機会が経済的な理由で制限されることは非常に憂慮すべき事態です。この問題を解決するために、遠征費の拡充について質問します。</p> <p>① 遠征補助金の増額と適用範囲の拡大はできないのかお伺いします。</p> <p>② ふるさと納税を活用して遠征補助金基金の設立はできないのかお伺いします。</p>			
2. 若者・子育て世代向け住宅支援について			
<p>若者や子育て世代が安心して住めるよう、住宅購入や賃貸に対する補助金制度の導入はできないのかお伺いします。</p>			
3. 農業振興について			
<p>本町の基幹産業は農業であり、地域経済に与える影響も大きい。価格低迷により所得の低下など、農家は経済的困難に直面しています。この状況を改善し農家が安定して従事できる環境を整えるために町としての方策を伺います。</p>			